

2020年1月10日

各位

東京都千代田区外神田一丁目18番13号
 株式会社エスプール
 代表取締役会長兼社長 浦上 壮平
 (コード番号: 2471)

問い合わせ先:
 取締役管理本部担当 佐藤 英朗
 電話番号 03(6853)9411(代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年1月11日に公表いたしました2019年11月期(2018年12月1日～2019年11月30日)の連結業績予想を、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年11月期通期連結業績予想値の修正(2018年12月1日～2019年11月30日)

(単位:百万円/未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	17,066	1,260	1,248	811	10円28銭
今回修正予想(B)	17,522	1,604	1,626	1,082	13円71銭
増減額(B-A)	455	343	377	270	—
増減率(%)	2.7	27.3	30.3	33.4	—
(ご参考)前期実績 (2018年11月期)	14,797	983	1,007	619	7円85銭

(注)当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき5株の割合で、また、2019年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 修正の理由

売上高は概ね計画通り推移しましたが、損益面については、障がい者雇用支援サービスにおいて、障がい者の採用・教育が順調に進んだことで、相対的に利益率の高い設備販売を上積みすることができました。その結果、販売実績は922区画となり計画を大きく上回ることとなりました。また、ロジスティクスアウトソーシングサービスについても、収益改善が計画を上回るペースで進んだことで、営業利益を押し上げることができました。一方、販売費及び一般管理費に関しては、好業績を反映し特別賞与を84百万円計上したため若干の費用増となりましたが、全体では営業増益となりました。

また、この営業増益に加え、採用支援サービスに関する助成金により経常利益が増加したほか、親会社株主に帰属する当期純利益についても、台風15号の災害による受取保険金が特別損失計上額を上回ったことにより増加しました。

以上の理由により、営業利益、経常利益、並びに親会社株主に帰属する当期純利益が期初予想を上回る結果となりました。

以上

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることにご留意ください。